

Vol.94号

令和6年3月15日発行

社会福祉法人
三島町社会福祉協議会

みんきょう便り 第39号
三島町民生児童委員協議会

みじま社協だより

ゆい♡はーと

歳末たすけあい募金の使いみち

地域ふれあい 配分事業



三島町社会福祉協議会では、毎年、歳末たすけあい募金の配分事業として、12月から2月までの間「地域ふれあい配分事業」を実施しています。

この事業は、歳末たすけあい募金を地域の中で活用し、特に高齢者や支援を必要とする方々が不安を感じやすい冬の時期に実施する事業です。高齢者や障がい者、子どもたちとの世代を超えた交流会や生活支援活動（除雪支援・友愛訪問・配食等）など、住民が住み慣れた地域で安心して暮らしていくような「地域のふれあい・支え合い活動」に対して助成するものです。

世代間交流・高齢者生活支援事業に11団体461名が参加

- 大谷ボランティアすみれ会：代表 五十嵐 富一さん
- 三島町赤十字奉仕団（全域）：代表 五十嵐 藤子さん
- ボランティアいわくら（西方）：代表 青木 喜章さん
- ボランティアつくしんぼ（全域）：代表 五十嵐 純子さん
- 川井地区：代表 長谷川 佳男さん
- ボランティアさゆり会（浅岐）：代表 諏訪 夕力子さん
- 早戸地区：代表 五十嵐 登美雄さん
- 高清水・小山地区：代表 矢澤 昇さん
- 宮下・荒屋敷地区：代表 志田 義美さん
- ボランティアさつき会（大登）：代表 角田 陽市さん
- 三島町民生児童委員協議会（全域）：代表 小松 豊さん

- 世代間交流食事会
- クリスマス友愛訪問
- ふれあい配食サービス
- クリスマス会
- ふれあいそば会
- 世代間交流クリスマス会
- 世代間交流クリスマス会
- クリスマス友愛訪問
- 子供と高齢者のつどい
- 配食と豆まき
- 友愛訪問

三島町赤十字奉仕団（全域） クリスマス友愛訪問

手書きのカードとプレゼントを梱包し、奉仕団員が所属する地区へ訪問し、声掛けしながら手渡し出来ました。事前の連絡なしでの訪問で留守宅もありましたが、事後にお礼の電話をいただきました。



「地域ふれあい配分事業」温かい・嬉しい声が届きました！

早戸地区 世代間交流クリスマス会

地域住民にとって数少ないコミュニケーションを図る機会として、弁当形式の会食会を行いました。来られない方にも配ることで大変喜ばれました。くじ引きでクリスマスプレゼント贈呈し、余興としても楽しんでいただきました。



宮下・荒屋敷地区 子どもと高齢者のつどい

昔語りは、楽しい話やちょっと怖い話など沢山していただき、聞き終わるとためになる話が多く聞き入りました。手作りのすいとんもおいしく、おかわりされる方も居ました。会場にこられない高齢者も増えてきたので、誰でも参加できるように工夫していきたいです。

高清水・小山地区 クリスマス友愛訪問

お弁当とお菓子の詰め合わせを持参して訪問し自宅でのクリスマス気分を味わっていただきました。感染症の心配がまだ残る中でも、クリスマスが出来たことを喜んでいただきました。



ボランティアさゆり会（浅岐） 世代間交流クリスマス会

ワナゲを行い楽しく会食することができてよかったです。豚汁を作り大変喜ばれました。



ボランティアつくしんぼ（全域） クリスマス会

初めてのゲームということもあって難しかったけれど、町民センター大ホールでのびのびと笑いながら楽しく過ごせました。



ボランティアさつき会（大登） 配食と豆まき

会員が協力して手作り弁当を用意し、活動できました。高齢者の皆さんから感謝の言葉を聞くと実施して良かったと思いました。一方で、会員も高齢化が進み、今後の実施方法も工夫が必要だと感じました。



ボランティアいわくら(西方) ふれあい配食サービス

今年度2回目のお弁当配食を喜んでいただき、作り手も嬉しく喜んでいます。今後も出来る限り続けたいと思います。



川井地区 ふれあいそば会

地区住民が大勢集まって顔を合わせる機会があることは大変結構なことだと好評をいただきました。会場へ来られない方へは自宅に届けるようにしたが会場で食べる人よりも、会場にこられない人の方が増えており、今後の事業内容については検討が必要だと考えています。



大谷ボランティアすみれ会 世代間交流食事会

雪も降らない良い天気の中、必要な人には送迎をして、踊りの披露や食事会を催し、地区的皆さんと久しぶりに顔を合わせて楽しい一日を過ごしていただきました。地域でいつまでも暮らしていくよう援助していきたいと思います。

三島町民生児童委員協議会（全域） 友愛訪問



降雪期の一斉訪問活動日にヤクルトを持って高齢者宅を訪問しました。



地域ふれあいサロンで 「笑う・つながる・温まる」

地域ふれあいサロンってどんな集まり？



現在町内各地区に13のサロンが活動しています。
参加者それぞれが主体的に楽しむ場であり、地域の居場所でもあります。

みんなで体操をしたり、お茶のみをしたり、食事会をしたり、行楽シーズンには日帰り旅行に出掛けたりと、各サロンで出来ること、やりたいことを相談しながら毎月元気に活動しています。



← 宮下・荒屋敷・桑原・中平
「ひまわりサロン」



← 桧原はつひづクラブ

同じ地区でも冬はなかなか顔を合わせないこともあるよう、サロンで「久しぶりだな」と声を交わす姿をよく見かけます。冬のサロンは、とにかく寒い中を出掛けて来るので、じっとしているよりも遊んで笑って、身体の底から温まるのが定番になっています。

腹の底から笑うと、こたつでぬくぬくしている時と同じくらい体が温まりますよ。



← 「サロンなりり」



↑大石田「友遊サロン」

色々なゲームを楽しみながらも、冗談を言ったり、応援したり、本気で悔しがったりと、身体も感情も程よく動くのが良いですね。



← 川井「友愛サロン」

↑浅岐「あったかサロン」

健康マージャンサロン やってます

アルコールは飲まない
タバコは吸わない
お金は賭けない



今年度から町と共に始動した健康マージャンは、定例のサロンと初心者・未経験者向けの教室の2本立てで事業を行っています。

毎月2回定例で開催している健康マージャンサロンは、冬場になり新たな参加者も増え、毎回盛況です。



サロン以外の日程でも、「手指の運動」「頭の体操」と唱えて有志で声を掛け合い練習をする方も居られ、参加者皆さんが積極的に活動しています。

健康マージャン教室も やってます

指・頭も使い
話も弾む



↑ サポーターが女性の初心者に教える
健康マージャン教室

初心者・未経験者向けの教室では、30代から70代の女性が集い、月に2回程度の講習会を受けています。

「マージャン牌に触るのも初めて」な参加者が回を重ねるごとに牌さばきも上達し、毎回楽しく活動しています。細かなルールや上がり方などなかなか覚えられない部分は、経験者が丁寧に教えてくれています。

参加者世代も幅広く、年代を越えた交流の場になってきました。

関心のある方は是非お問い合わせください☆
三島町社会福祉協議会 (52-3344)
地域包括支援センターまで (48-5045)

三島町老人クラブ連合会 健康づくり・生きがいづくり！！

三島町老人クラブ連合会では、様々な健康づくり事業を通じて、それぞれが生きがい・健康づくりに励むとともに、会員間の交流を重ねることで、地域のつながりやささえあいの基盤づくりとなっています。

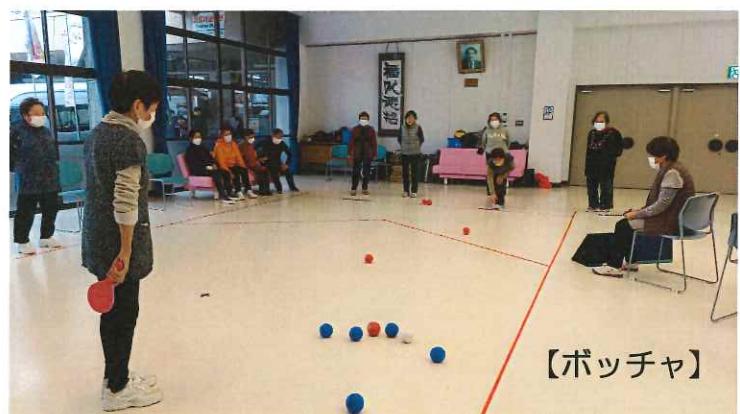
老人クラブは、元気なシニアの活躍の場がいっぱいです。



↑冬の健康づくり事業として、日本ボッチャ協会公認指導員の佐藤先生をお迎えして、ボッチャ講習会を行いました



【フロアカーリング】



【ボッチャ】



【ワナゲ】



ルールを学んで審判も自分たちでやります。

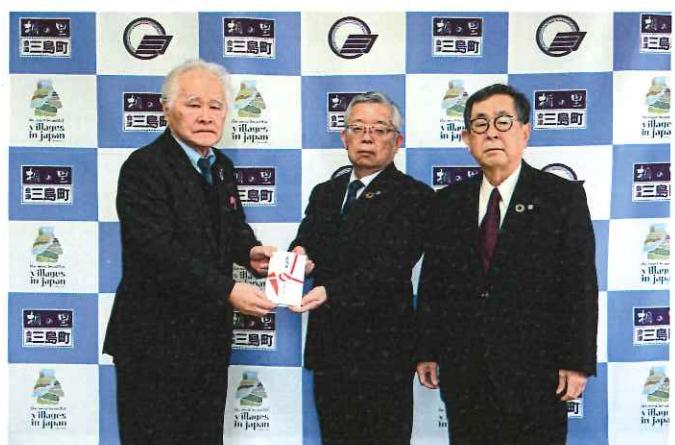
健康は自ら作るもの！
みんなで楽しく活動しましょう☆

令和6年能登半地震災害義援金 実績報告

総額 1,500,000円

【戸別】	550件	397,750円
【団体】	2件	
佐久間建設工業株式会社	1,000,000円	
三島町民生児童委員協議会	20,000円	
【個人】	5件	60,000円
【募金箱】		22,250円

去る、令和6年1月1日に発生した能登半島地震災害では、甚大な被害報告が連日報道され、心を痛める年明けとなりました。義援金募集に際しては、町民の皆さまより多大なご支援ご協力をいただき、ご厚情に心から感謝申し上げます。2月21日に、社会福祉協議会小松会長より日本赤十字社三島町分区長矢澤源成氏に目録を贈呈し、全額被災地へ送金いたしました。



↑佐久間建設工業株式会社様より矢澤分区長へ



↑小松社協会長より矢澤分区長へ

ゆいわーと
〒969-7511

福島県大沼郡三島町大字宮下字下乙田889
TEL 0241(52)3344 FAX 0241(52)3343
E-MAIL shakyo@town.mishima.fukushima.jp
HPURL <http://www.mishima-shakyo.aizu.or.jp/>

●編集・発行
社会福祉法人
三島町社会福祉協議会

歳末たすけあい募金運動実施報告 募金総額 540,824円

令和5年12月1日から12月31日まで行われた「歳末たすけあい募金運動」（実施主体：三島町民生児童委員協議会・福島県共同募金会三島町共同募金委員会・三島町社会福祉協議会）へは町内多くの皆様よりたくさんの温かい募金が寄せられました。心より御礼申し上げます。

三島町では、寄せられた募金を下記の通り活用させていただきました。

▽歳末たすけあい運動配分内訳▽

○「桐寿苑」への行事等贈呈事業	30,000円
○デイサービス「西輝」行事等贈呈事業	20,000円
○地域ふれあい配分事業	
高齢者生活支援	107,162円
世代間交流	112,497円
障がい者社会復帰事業	24,890円
○地域福祉サービス事業費 (R6年度地域事業)	246,275円

【地区別募金内訳】

宮 下	87,800円
荒屋敷	9,800円
桑 原	9,300円
中 平	11,200円
大 登	16,800円
川 井	23,100円
桧 原	35,600円
滝 谷	35,700円
大 浅	39,000円
間 谷	11,900円
方 岐	17,500円
西 方	77,103円
大 石	46,400円
石 田	15,400円
名 入	2,100円
小 山	14,000円
高 清	8,200円
水 滝	9,800円
原 早 戸	

ご協力いただいた事業所

栄光館
滝谷建設工業㈱
双葉食堂
中野屋食堂
合同会社たすき
コバヤシカナモノ
板橋モーター商会
理容コジマ
宮下郵便局
(㈱)ヤマモ斎藤商店
糸屋旅館
(有)ドラッグイガラシ
山中スポーツ
奥会津書房
JA会津よつば三島支店
山中ファーム
Sampson
会津信用金庫宮下支店
【順不同・敬称略】

